

令和6年度の事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ

1 事業の成果

今年度のこども発達支援事業所さくら（児童発達支援事業）は、障がいのある子どもの発達支援と子育て支援と子どもの進路先（こども園、学校）との連絡調整などさくらでの直接支援と卒園後の支援の充実を考え、関わってきました。

さくらの利用時には、保護者はできないことを嘆き、同年代の子どもと同じことができるようになることを望んでいました。しかし、子どもは、焦らず、マイペースに生活しています。両者のギャップを埋めながら支援することの大切さ、保護者が我が子の発達状況を把握すること、子どもの変化を見逃さず、喜んでもらえることを目指してきました。障がいがあるということや発達が遅いということは、子育てが思うようにいかず、心配が絶えず、焦ってしまったりして、マイナス効果となってしまふ。

今年もさくらから卒園していく子どもがいます。その保護者を見てみるとゆっくりな成長を見せる我が子をしっかりと認め、さらなる成長を期待しています。子どもの成長もさることながら、保護者の変化が何よりも見られることが、私たちのやる気の原因力になっています。

放課後デイサービスさくら（放課後等デイサービス事業）の放課後デイサービスを利用する児童生徒は、障がいや特性が明かになっているだけに関わり方や支援方法はわかりやすい。それだけに利用児童の良い面を引き出すことが多くなり、とても魅力的な人間性を保護者と共有することができる。

障がいがあるとかないとかが問題ではなく、どんな人に成長するのかを問題にしたいものである。人から愛され、必要とされる人になることが障がいがあるうとなかろうと人として大切なことではないかと思う。

学校の時期は、人としての成長過程の中で、重要な時期なだけに、家庭とともに我々も使命感をもって関わっていききたいものである。

地域活動支援センター事業は、昨年と特に変わりなく、障がいのある方の日中活動を主体に活動しているセンターでは、同じような活動ができることができた。重度の障がいのある方、他の就労支援施設で続かなかった障がいのある方が、利用者のほとんどを占める当センターとしては、変わりなく維持することの難しさを感じている。コロナ後の影響や物価高などの現状は、活動内容を維持することや変更することによって生じる新たな業務の大変さ等を経験し、障がいのある方の支援や工賃の捻出など、福祉の力だけではどうしようもない課題等も突き詰められている。

障がいのある方の生活や働くということ、或いは、毎日通うことができる環境があることが普通の感覚にあることが、大変にことになっている社会のあり方に少々疑念を感じる。

児童館及び児童クラブ事業では、昨年の10月から津久見市の子育て支援として市内の児童クラブの育成料を無償にする施策が進められました。登録児童が多くなるのでは・・・と思われましたが、そんな傾向もなく、本当に必要な方が利用していると強く感じます。検証してみると子どもの数は減少していますし、保護者が働いている家庭も増えていますが、放課後の活動としては、それぞれの家庭にある程度の選択肢があるのではないかと考えられます。児童クラブもあれば、社会体育（野球、サッカー、バレー、陸上等）や習い事などがあり、子どもの年齢や能力に応じて放課後の活動に選んでいるのだと思われまふ。

その中で、児童クラブの活動の中では、年々感じるのですが、昔よくいたわんぱくな子どもやケンカ早い子どもが少なくなり、聞き分けの良い子どもが多くなった感がします。子どもの傾向も変わりつつあり、時代の変化を感じます。その時代の変化とともに支援方法も変わってくると考えられるだけに的確に必要な支援を提供していかなければと感じます。

地域貢献活動としては、私たちのテーマである障がいのある人が暮らしやすい地域作りのために“よき理解者を増やす”ための取り組みや活動を主体的或いは間接的でも支援できる関係性を創ることを心がけてきました。しかし、コロナ禍で自粛していた講演会や映画祭の再開のための準備ができませんでした。ただ、市の健康推進課が行う幼児教室等に職員を派遣したりして、地域とのつながりを維持する支援はできたことは今後も続けていきたいと考えます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従業者の人数 | (D) 受益対象者の範囲 (E) 人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|------------------------|---|--|---|----------------|
| 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業 | <p>児童発達支援事業 放課後等デイサービス事業 障がいのある子どもへの療育の提供及び保護者に対して子育て支援 障がいのある人の地域生活支援を行う地域生活支援事業 地域活動支援センターを開設し、利用者の日中活動支援や学習支援及び就労支援など利用者のニーズに基づいて活動する。</p> | <p>(A) 4月1日から翌年3月31日まで開設 (B)・こども発達支援事業 主たる事務所に併設している療育施設 地域生活支援事業 地域活動支援センターぱれっと (C) 28名</p> | <p>(D) 津久見市、臼杵市、佐伯市に居住する当該施設に通所する児童と家族 (E) 発達支援事業及び放課後デイサービス事業に登録している方 32名 年間延べ人数 4,288名 地域生活支援事業 契約利用者 12名</p> | 78,797 |
| 児童館、放課後児童健全育成事業 | <p>子育て支援している団体やサークル等への支援及び青江小学校に通う子どもの放課後及び長期休暇中にお預かりし、健全な育成活動を行う。</p> | <p>(A) 4月1日から翌年3月31日まで開設 (B) 主たる事務所に併設している児童クラブ (C) 6名</p> | <p>(D) 育児サークルの会員及び児童クラブに登録している児童と家族 (E) 利用者延べ人数 13,481名</p> | 15,836 |
| 母親クラブ | <p>子育てをしている仲間相互の悩みや相談活動及び交流活動を行う。</p> | <p>実施していません。</p> | | - |

| | | | | |
|---------------------------------|--|--|--|---|
| 障害者の地域への 参画促進と障害に 関する啓発活動 | 福祉映画祭を開催し障がい のある方の地域での生活に 必要な支援や地域の資源を 考えるフォーラムと映画上 映等の支援。 | | | — |
|---------------------------------|--|--|--|---|

令和6年度 活動計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------------------|------------|-------------|
| I 経常収益 | | |
| 1 受取会費 | | |
| 入会金収入 | 19,000 | 19,000 |
| 2 受取助成金等 | | |
| 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業収入 | 62,966,277 | |
| 放課後児童健全育成事業収入 | 12,773,600 | 75,739,877 |
| 3 負担金収入 | | |
| 利用者負担金収入 | 6,915,414 | 6,915,414 |
| 4 事業収益 | | |
| 事業収益 | 8,916,020 | 8,916,020 |
| 5 寄付金収入 | | |
| 寄付金収入 | 10,000 | 10,000 |
| 6 その他収益 | | |
| 受取利息 | 4,454 | |
| 雑収益 | 4,043,962 | |
| その他収入 | 153,037 | 4,201,453 |
| 経常収益計 | | 95,801,764 |
| II 経常費用 | | |
| 1 事業費 | | |
| (1) 人件費 | | |
| 給料手当 | 59,595,784 | |
| 臨時雇賃金 | 282,200 | |
| 法定福利費 | 6,071,462 | |
| 人件費計 | 65,949,446 | |
| (2) その他経費 | | |
| 旅費交通費 | 2,020 | |
| 通信運搬費 | 6,681,786 | |
| 消耗什器備品費 | 229,400 | |
| 消耗品費 | 1,522,084 | |
| 修繕費 | 83,182 | |
| 印刷製本費 | 153,863 | |
| 水道光熱費 | 2,788,818 | |
| 貸借料 | 8,075,110 | |
| 保険料 | 311,900 | |
| 租税公課 | 69,100 | |
| 教材費 | 1,014,525 | |
| 行事費 | 80,236 | |
| 給食材料費 | 7,121,111 | |
| 雑費 | 550,704 | |
| その他経費計 | 28,683,829 | |
| 事業費計 | | 94,633,275 |
| 2 管理費 | | |
| (1) 人件費 | | |
| 福利厚生費 | 237,374 | |
| 人件費計 | 237,374 | |
| (2) その他経費 | | |
| 通信運搬費 | 708,432 | |
| 消耗品費 | 4,066 | |
| 修繕費 | 161,700 | |
| 貸借料 | 1,344,000 | |
| 保険料 | 806,494 | |
| 租税公課 | 22,100 | |
| 諸会費 | 248,000 | |
| 支払利息 | 265,946 | |
| 雑費 | 1,287,641 | |
| その他経費計 | 4,848,379 | |
| 管理費計 | | 5,085,733 |
| 経常費用計 | | 99,719,028 |
| 当期経常増減額 | | ▲ 3,917,264 |

令和6年度 活動計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

| 科目 | 金額 | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| III その他資金収入 | | | 0 |
| その他資金収入計 | | | 0 |
| IV その他資金支出 | | | |
| 1 長期借入金返済支出 | 4,008,000 | 4,008,000 | |
| その他資金支出計 | | | 4,008,000 |
| V 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | | | 0 |
| VI 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | ▲ 7,925,264 |
| 前期繰越収支差額 | | | 7,740,801 |
| 次期繰越収支差額 | | | ▲ 184,463 |
| V 資産増加額 | | | |
| 1 当期収支差額 | ▲ 7,925,264 | ▲ 7,925,264 | |
| 資産増加額計 | | | ▲ 7,925,264 |
| VI 負債減少額 | | | |
| 1 長期借入金返済額 | 4,008,000 | 4,008,000 | |
| 資産減少額計 | | | 4,008,000 |
| 増加額合計 | | | ▲ 3,917,264 |
| VII 資産減少額 | | | |
| 1 什器備品減価償却額 | 143,000 | 143,000 | |
| 資産減少額計 | | | 143,000 |
| VIII 負債増加額 | | | |
| 負債増加額計 | | | 0 |
| 減少額合計 | | | 143,000 |
| 当期正味財産増減額 | | | ▲ 4,060,264 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 18,568,992 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 14,508,728 |

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

| 科目 | 金額 | | |
|------------|------------|-------------|------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 4,253,489 | | |
| 未収金 | 20,830,635 | | |
| 前払金 | 120,000 | | |
| 立替金 | 279,898 | | |
| 流動資産合計 | | 25,484,022 | |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 有形固定資産 | | | |
| 車両運搬具 | 4,206,820 | | |
| 什器備品 | 4,902,624 | | |
| 有形固定資産計 | 9,109,444 | | |
| 固定資産合計 | | 9,109,444 | |
| 資産合計 | | | 34,593,466 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 6,303,056 | | |
| 預り金 | 1,087,682 | | |
| 流動負債合計 | | 7,390,738 | |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 12,694,000 | | |
| 固定負債合計 | | 12,694,000 | |
| 負債合計 | | | 20,084,738 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 18,568,992 | |
| 当期正味財産増減額 | | ▲ 4,060,264 | |
| 正味財産合計 | | | 14,508,728 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 34,593,466 |

令和6年度 財産目録

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------|------------|------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 手元現金 | 155,518 | |
| 大分銀行普通預金 | 4,032,079 | |
| 九州労働金庫普通預金 | 65,892 | |
| 未収金 | | |
| 未収金 | 20,830,635 | |
| 前払金 | | |
| 前払金 | 120,000 | |
| 立替金 | | |
| 立替金 | 279,898 | |
| 流動資産合計 | | 25,484,022 |
| 2 固定資産 | | |
| (1) 有形固定資産 | | |
| 車両運搬具 | 4,206,820 | |
| 什器備品 | | |
| ジョイントコーナーマット | 280,000 | |
| ガスオープンレンジ | 261,724 | |
| ノートパソコン | 137,300 | |
| テラステント | 399,600 | |
| 机・椅子等 | 302,000 | |
| 農機具一式 | 2,950,000 | |
| ソフトクリーム機 | 572,000 | |
| 有形固定資産計 | 9,109,444 | |
| 固定資産合計 | | 9,109,444 |
| 資産合計 | | 34,593,466 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払金 | | |
| 給料手当等 | 4,089,976 | |
| その他諸経費 | 2,213,080 | |
| 預り金 | | |
| 源泉所得税預り金 | 272,336 | |
| 市県民税預り金 | 247,600 | |
| 従業員預り金 | 567,746 | |
| 流動負債合計 | | 7,390,738 |
| 2 固定負債 | | |
| 長期借入金 | | |
| 大分銀行借入金 | 8,644,000 | |
| 個人借入金 | 4,050,000 | |
| 固定負債合計 | | 12,694,000 |
| 負債合計 | | 20,084,738 |
| 正味財産 | | 14,508,728 |